

ZU DARE

JAN.2019

No. 01



ZUNDARE

Staff		Index	
Editor-in-chief	Jun Otsubo	04 Eri Ishikawa	20 Daiji Murasaki
Deputy editor	T.S	08 Ichitada Mizukami	22 ZUNDARE ROAD
Creative Director	Miki Santoh	10 Mao Otsuka	24 ZUNDARE 飯
Director/Photographer	Takahiro Morimoto	12 JAVIER NINJA	26 ZUNDARE NOW
	Hidemasa Yoshino	14 Kanae Shingai	28 ZUNGIRL_ZUNMEN
Photographer	Yuichi Umehara	16 Nikusyoku Animal	30 1 LIMITED_Mr.Koga
Writer	Natsuki Saito	18 Kazuya Hara	
	FLASH SHIMADA		
Advisor	Keishiro Tokudome		

WHAT IS ZUNDARE

ズンダレとは九州の一部の方言で、だらしない、しっかりしていないなどといったマイナスな意味で使ったりもしますが、どんなスター選手や綺麗な人、カッコ良い人でも普段見せない裏の顔があります。そんな普段見せない人間味溢れ、もっとも脱力している姿を ZUNDARE とこの雑誌ではさします。ZUNDARE があるからヒトは輝くことができると信じてます。

シャオリンとは・・・

私が愛読している漫画に「究極の奥義、消力(シャオリイ)」という中国拳法があります。攻撃を受けた時、人間が反射的に力んでしまうのとは逆に力を抜くことで打撃の威力を吸収すると同時に攻撃にも転用できる最強の武術。そんな両面を兼ね備えた人をこの本ではリスペクトしシャオリンな人としてクローズアップしていきます。

読者の方々に最大の脱力と最高のインパクトを養っていただき個性あふれ魅力あるライフスタイルを送っていただきたいと願っています。

編集長 大坪 潤



Everyone has, power to overcome power.



Jun T.S Sanchan Morimon Yosshi- Ume Nacchan FLASH SHIMADA Toku

ズンダレ編集部

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 2-11-1 福岡 PARCO 新館 5F

TEL : 092-791-4085

mail : info@zundare.art

Dancer | BUY ME STAND

Eri Ishikawa



LA や NY を経て現在は福岡を拠点に活動する ERI さん。



ダンサー、スクール経営、飲食店店長に加え、子育て・・・
そんな多忙な日々を送っているように見えないほど肩の力が抜けている、自然体の女性。好きなことしかしない。



ダンスが好きか
今はそんな意識はない。



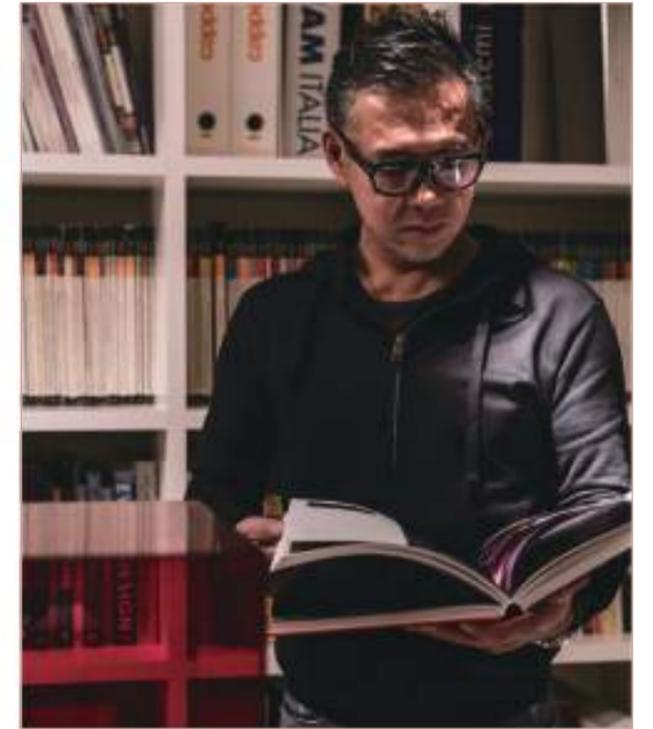
「自分のことをダンサーって思ってなくて、むしろ clubber だと思っている」ERI さんが好きなものとは。

mission Inc 代表

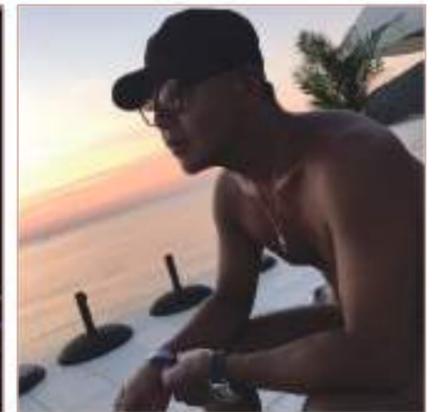
水上市聡



大人の隠れ家というには発想が自由すぎるが、秘密基地には感性がシャープ。
そんな魅力的な空間やインテリアデザインを手がけるクリエイター水上市聡氏は高身長でスリムな「オトナの男性」



趣味のサーフィン。香港の妖しいネオンを映した一枚の写真。大人の夜学。ハロウィンの仮装。
楽しい思い出を語る水上氏はまるで、カラフルなおもちゃを一つ一つ取り出す子供のようなだった。原点はピュアな感性。



「次はいったい何が出てくるんだろう？」とワクワクしてしまう、無邪気な笑顔はこれからも人々の心を惹きつけていくのだろう。





人間には
輝きたいよ。

「ショートカット」と「はにかむ笑顔」が魅力的な女の子。単身で渡米し写真に目覚める。



「写真を撮らせてもらえませんか？」
その一言と行動力、カメラワークで人の魅力を引き出していく。

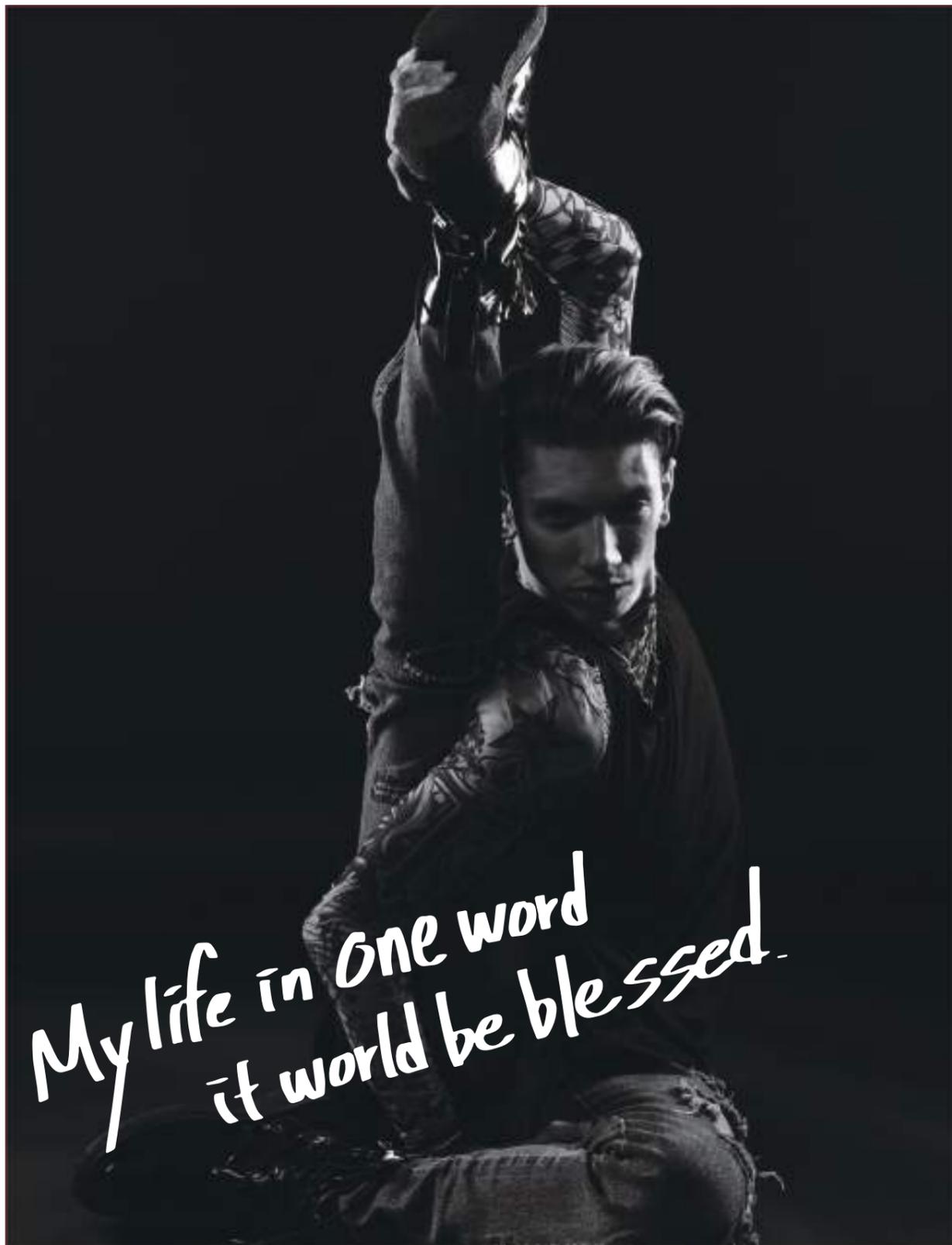


普段は音楽と妄想と漫画が大好きな大学生。
昔はジャニーズになりたかった。けど今は「虹みたいに色鮮やかな人間、感受性豊かな人間」でありたい。



VOGUER

JAVIER MADRID aka Javier Ninja(EX House of Ninja)
from NY



美しさはあらゆるものを超越する。1960代にアメリカで生まれた「VOGUE」はダンスのジャンルである。



同時に性別を超えた「ライフスタイル」そのもの。と語るのは、世界最高のVOGUERハビエルニンジャ氏。



VOGUEの特徴でもある、徹底的に様式化されたポーズ。なぜこんなにも惹きつけられてしまうのだろうか？



ハビエル氏が世界中を巡り、伝え続けているVOGUEの本質は、今、ここ福岡にも芽吹いている。

アイドル | 九州女子翼

新谷 香苗



圧倒的強さ。可愛くお姉さん。

守ってあげたくなるようなルックス、可愛い声、フリフリの洋服が似合う女の子。



これだけあれば、もう充分アイドルなんじゃないかと思ってしまうが、
「アイドル精神」を掲げる香苗さんが目指しているのは更に上。



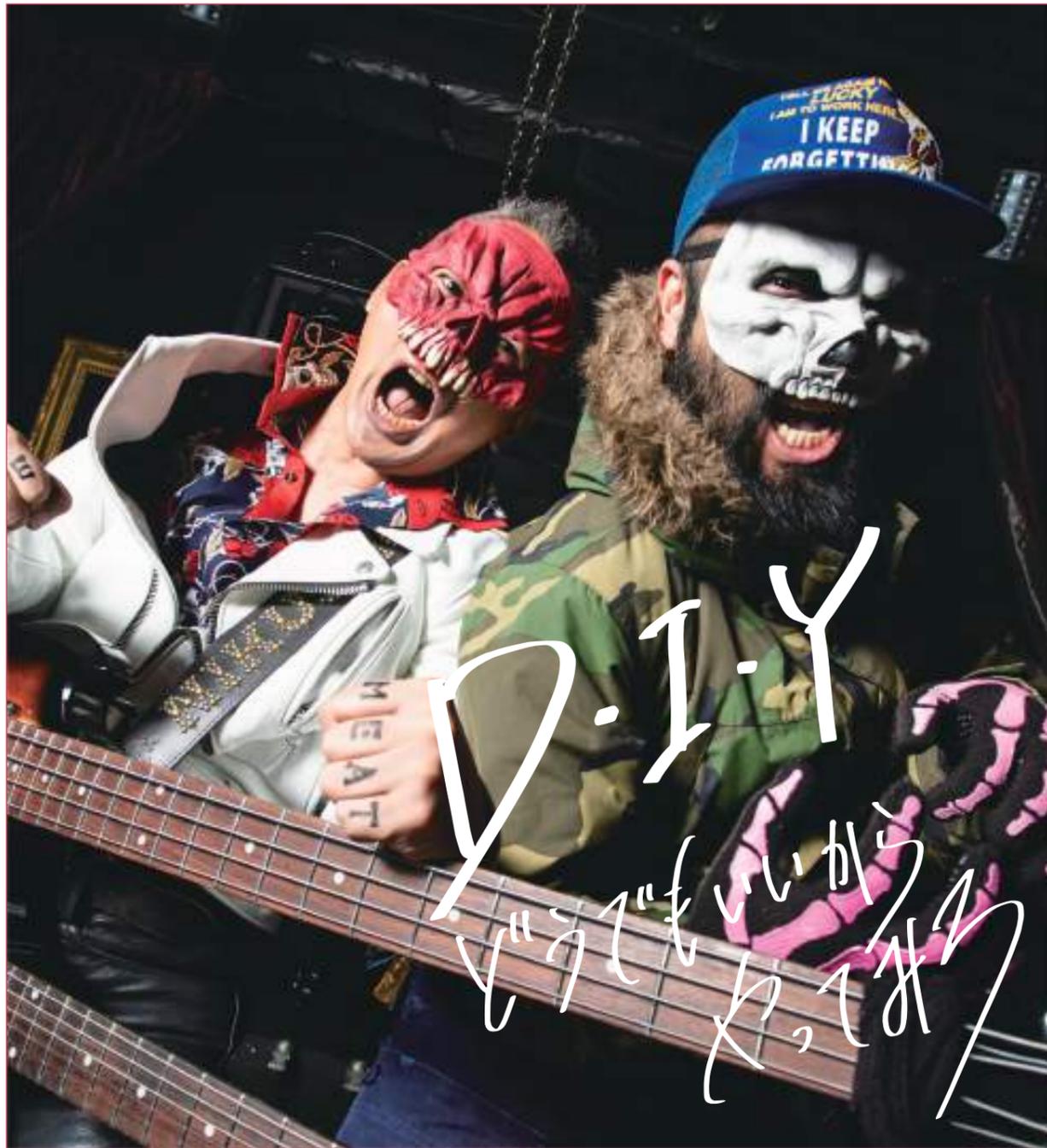
「めっちゃグイグイくるな、この子」って思われるくらい貫き通したい、
そう語る彼女の翼はどこまで羽ばたいていくのだろうか。



撮影協力：VECUA Honey 福岡/パルコ店

アーティスト | 肉食パルチザン

肉食アニマル



「EAT MEAT !!」喰らいついたら離すなよ!



過激すぎるバンド名とファッションに怯んでしまった・・・そんな人こそ、耳を傾けてほしい。
悪役の仮面を被ったヒーロー達は、一体何を伝えようとしているのか？



ジャパニーズハードコアパンクのメロディにのせた熱い叫びが鼓膜に、心に響く。
彼らのメッセージは究極のエンターティメントでもあり、世直しなんじゃないか。

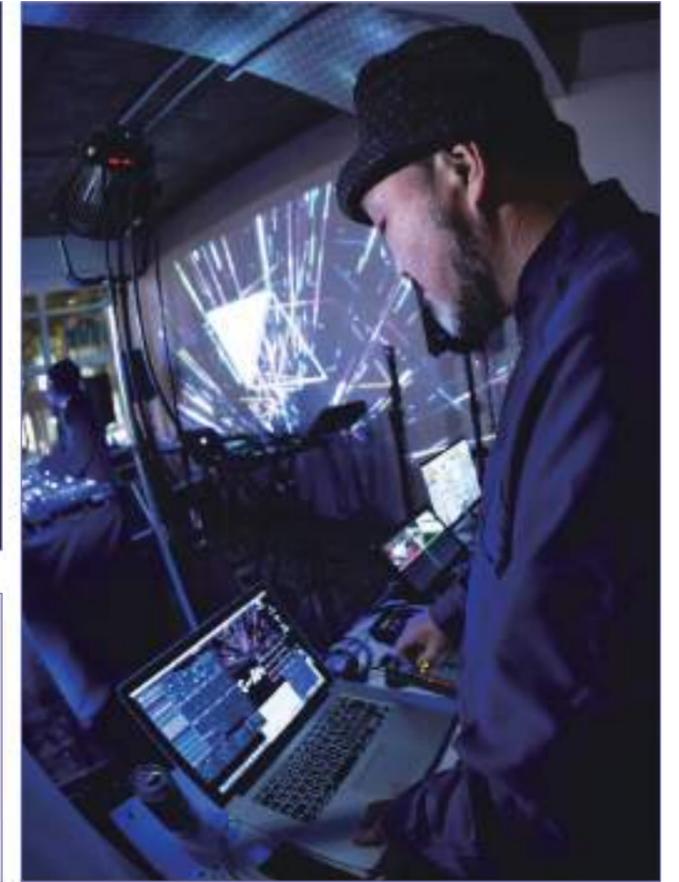


「言っときたい事がある。人はなんでも変えられるんだぜ。世界中のなんだってな！」



デジタルと人生の融合

クリエイティブの原動力は、鶏の唐揚げと子ども達と遊ぶ時間。



「音と映像が融合した感覚は、なんて気持ちいいんだろう。」20年間、積み上げてきたVJの活動はその衝動からはじまった。



現在は Web デザインの仕事に加え、イベントの映像演出やプロジェクションマッピングの制作を手がける原氏。時代に対応した独創性のあるデザインと彼の生き方が融合していく

焼そば 大ちゃん

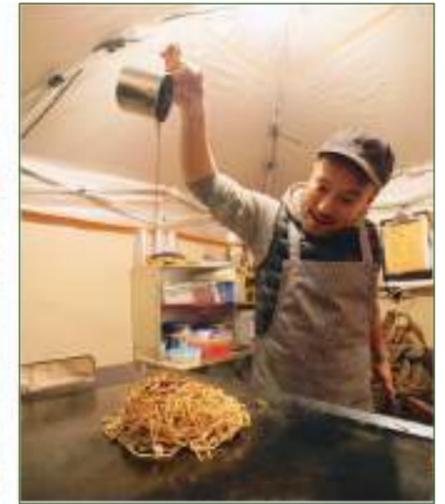
村崎 大二



田舎の田舎れ。
 近頃の田舎れ。
 地元の2坪で
 鉄板焦がし。

2坪の地主
 冒険野郎・村崎大二の
 新たなる単独航海。

「そもそもさ、何でこんな辺鄙なとこにこんな店作ったん？」
 博多の焼鳥屋界の異端児、あの「村崎焼鳥研究所」代表・村崎大二氏のこと。男のロマンがそうさせたに違いない。
 が、彼の素性をこれまで見てきた筆者でも、今回ばかりはあえてストレートに投げかけてみた。



「いや実はですね…とあるご縁でここ、買ったんですよ。つまりこの2坪、僕の土地なんです。」
 何と彼は、こんな人里離れた土地を自分のモノとし、独りコツコツと一からこの掘っ建て小屋のような店を作り上げたのだった。
 所は都心暮らしには縁のない、豊JCT付近。マルキョウ付近をグルグル探すと、その暗闇の中、空き地の片隅でポツンと佇んでいた。



モクモクと湯気を立てるその一皿は、パリパリの日田焼そばへのオマージュだ。
 オッサン飯によるしく上等な香ばしさが先立つちょっとビターな味わい。料理にはその人の人生が反映されるもの。
 その例に違わず甘さ知らずなこのそこはかかない大人味は、正に彼の今の旅の途中の心境そのものといったところだろう。
 一見無謀ともとれるこの展開。だがしかし、ただで転ばぬ村崎大二。誰にも描けない“ここから始まる壮大なミッション”があるに違いない。
 しかし、大二くん・・・こんなにパシャパシャ撮ってるからって、いちいちそのオーバーアクション、いる？「これ？いつもですよ。」



焼きそば 大ちゃん
 福岡市博多区豊1-38-1(マルキョウ空港通り豊店 近く)
 電:080-6474-8829 営:11:30~21:00(LO)
 休:日・月曜(イベント出店の為臨時休業の場合あり)
 ※お電話にてお問い合わせください

ZU/DARE Road

#01 『博多名物うまかもん通り』

福岡の繁華街天神の一角にありながら、昭和のレトロでディープな佇まいを今も残すのが
菅原道真公を祀り、天神の名前の由来にもなった
水鏡天満宮の東側に横丁として賑わいをみせる『博多名物うまかもん通り』。
その名の通り、狭い路地にひしめき合いながら約10軒の福博のグルメの名店が軒を連ねる。
今回はその一番奥にある「この店を知らずして、福岡で鯖好きは名乗れない」
そんなあの老舗を訪れてみた。



まるで全米ヒットチャート!?
200万枚を目指す博多老舗の鯖酒場。



脂・鮮度・大きさ。この「3つの拘り」に合う鯖を店主が水産業者と共に探し、見つければ一年分の量を一度で仕入れ、急速冷凍にかける。そうすることで秋だろうが春だろうが一年中、変わらず美味しい鯖が出せるとのこと。

食事と酒処 真(まこと)

福岡市中央区天神1-15-3
 電:092-712-0201
 営:11:00~14:00 / 18:00~21:00 ※土曜は昼のみ
 休:日・祝日



〜1つ目「脂」・2つ目「鮮度」・3つ目「大きさ」〜この“真の三原則”を貫き続ける鯖一筋の専門店『真』。昼時は、1日に150枚近く出るという名物メニュー「鯖の一枚焼き定食」を求め、今も舌の肥えた博多の働く人たちがごった返している。

我々がお邪魔したのは晩飯時。昼時の喧騒と打って変わり、そのこだわりの鯖の一枚焼きを筆頭に、香ばしい胡麻と醤油の香りがたまらない鯖みりん、そして盛り付けまで手を抜かないゴマ鯖などの逸品たちに舌鼓をうつ至福の時間が流れる。ニラ玉などの抑えどころも心憎い。正にこの街ならではの鯖酒場、だ。

かつては、おでん定食、カキフライ定食、とんかつ定食…と様々な定食で地元人の舌を喜ばせていた食堂『真』。いつからか「鯖定食」が大人気メニューとなったことから先代が「鯖の専門店」への方向転換を決めたのが47年前。今では年間15トンもの鯖を捌く店となったのは創業者の先代の父のおかげと現店主・二代目の繁信さんは言う。頂いた名刺に記された「目指せ200万枚」が達成された暁には、我々の胃袋へ入っていく鯖が何枚カウントされているだろう？ ほくそ笑みながら芋のちよい水割りをグビッと飲み干し、その名刺をそっとポケットにしまった。

ZUNDRE NOW

「#ズンダレなら」写真集
SNSで「#ズンダレなら」で投稿された写真も
編集部がピックアップしています。



ZUNDARE magazine 発刊 party
ZUNDARE NIGHT 毎月28日開催!
PARCO@kawara CAFE&DINING FORWARD

Zungiel

DOB :
28/01/2001

FUKUOKA :
食べ物が美味しい!

MOTTO :
塵も積もれば山となる

ZUNDARE :
江戸時代の下駄を履いて甚平を着ている人

SNS :
instagram (@nnk_0128)

FOOD :
牛タン

DISLIKE / NO!!!! :
生クリーム、マシュマロ

KANJI :
寝

HOBBY :
音楽を聴き、歌って踊ること

PERSONALITY :
友達に魔女とからかわれる鼻

MY TREASURE :
お友達

DREAM :
人に感動を与えられる女優さん

How to spend 10k :
好きなだけ買いつくす

ANIMAL :
リス

奈那華
N A N A K A

Aurora

Zunmen

DOB :
17/07/1998

FUKUOKA :
住みやすい都会

MOTTO :
いつかはきっと報われる

ZUNDARE :
だらっとしている

SNS :
instagram (@keisuke_ozaki)

FOOD :
チーズ、マンゴー

DISLIKE / NO!!!! :
きのこ

KANJI :
個

HOBBY :
服、音楽、スポーツ観戦

PERSONALITY :
笑顔

MY TREASURE :
時間

DREAM :
俳優

How to spend 10k :
服を買う

ANIMAL :
マンボウ

WANTED :
有名にしてください

尾崎 圭祐
O Z A K I K E I S U K E



1 LIMITED

唯一無二な生き様を象徴する 1LIMITED をクローズアップ。



1LIMITED is
陶芸

Koga Takahiro
陶芸家 古賀 崇洋



独創的かつ「尖っている」陶芸家古賀さんの人柄は、実にフラット。
現代アートのような作品を生み出す発想をもちながらも
長年受け継がれてきた歴史や技術に対する畏敬の念も併せもつ。
作陶への謙虚な姿勢が印象的だった。
「生み出す人間は、死ぬほど考えなきゃいけないんだなって思ってます。」
論理的に徹底的に、人類が築き上げてきた集積の中から検証する。
そうして揺るぎない確固たる根拠をもった「価値」が
彼の手によって形づくられていく。



ZUWDARE

JAN.2019

No. 01



ZUWDARE